

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 4 子どもが健やかに育つまちに  
 重点的取組 1 地域のみんなで子育てを支える

担当課名	福祉保健部 児童課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	03	民生費
	項	02	児童福祉費
	目	06	児童福祉施設費

事業名	<b>児童会管理運営事業</b>	事業開始年度	昭和 46 年度
	放課後における子どもの安全対策の充実	根拠法令 条例 個別計画等	児童福祉法 廿日市市留守家庭児童会条例

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	放課後、就労等で保護者が不在の小学校在校生	児童の健全育成を図り、保護者が安心して就労できる環境を整備する。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	児童会管理運営に関すること、児童会各種手続き、民間放課後児童クラブへの補助金交付	民間放課後児童クラブ	民間放課後児童クラブの運営

## 3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・事業内容 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後、適切な遊び及び生活の場を与えて、学童保育を実施し、児童の健全育成を図ると同時に、保護者が安心して就労できる環境を整備 ・民間で運営している放課後児童クラブの運営費の補助を実施する。						
	【歳入】 子ども・子育て支援交付金(県費)(2/3) 77,980 千円 留守家庭児童会負担金 34,128 千円 雇用保険料 593 千円 【歳出】						
コスト情報(円)			《経常分》	障害児加配	《臨時分》		
	放課後児童支援員報酬		51,610 千円	臨時職員共済費	461 千円		
	放課後児童支援員・臨時職員共済費		9,495 千円	臨時職員賃金・交通費	28,839 千円		
	臨時職員賃金・交通費		44,651 千円				
	療育指導員報償		144 千円				
	放課後児童支援員交通費・研修費等		1,342 千円				
	需用費		7,606 千円				
	郵便代、電話料金等(役務費)		2,884 千円				
	事務事業委託料		3,635 千円				
	公共下水道等使用料		94 千円				
	備品購入費		930 千円				
	民間放課後児童クラブ運営費補助金等		2,577 千円				
	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算			
		直接事業費 A	122,627,878	130,846,000	154,268,000		
		財源内訳	国庫支出金				
県支出金			58,002,000	62,608,000	77,980,000		
借入金(市債)							
その他(使用料など)			32,924,099	33,934,000	34,721,000		
市(市税など)			31,701,779	34,304,000	41,567,000		
人件費(按分) B	1.03 人 8,740,580	1.03 人 8,766,330	1.03 人 8,908,470				
総事業費(A+B)	131,368,458	139,612,330	163,176,470				
単位換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人			
	② 市民1人当たり	1,116	1,186	1,393			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考	
	活動	運営児童会(クラブ)数【民間含む】	箇所	28	28	32	
	成果	入会希望者が入会できた割合	%	100	100	100	